

令和2年度 全国学力・学習状況調査 対策のヒント【中学校国語】

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	領域等	対策例の概要（国立教育政策研究所発行資料による）	関連する問題	参 考	教科書	学 年	時 期	関連する主な教材
1二	行書で書かれた「桜」の特徴の組合せとして適切なものを選択する。	行書の特徴を理解する。	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	毛筆を使用した書写の学習では、行書における字形の整え方、運筆の際の筆圧のかけ方、点画のつながり等を身に付けさせることができるように指導する。また、生徒自身が伝統的な文字文化としての行書の特徴に気づき、どのようにすればその特徴を生かした書き方ができるのかを考えるような主体的な学習が行われるように配慮することも重要である。 例えば、「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」等の行書の特徴に留意して文字を書き、どのような点に留意して書いたのか、他の人と相互に説明し合うなどの学習活動が有効である。	H29 A9六2	・ H29報告書 P54～66	光村図書	1年 1年 1年 1年 2年 2年 2年 3年	9月 11月 11月 12月 4月 5月 6月 12月	行書の特徴 点画の方向や形の変化 点画の連続 行書の練習 1 点画の省略 筆順の変化 行書の練習 2 未来に向かって
1三	卒業生から学ぶ会の最後に述べるお礼の言葉を書く。	自分の考えが相手に分かりやすく伝わるように工夫して話す。	話すこと・聞くこと	発表をする際には、話の全体として伝えたいことを明確にし、それを分かりやすく伝えるために各部分をどのように組み立てるかを考えるよう指導する。 例えば、以下のような学習活動を取り入れることが考えられる。 ・ 何のためにどのような状況で話を聞いているのかを意識した上で、必要に応じて重要な情報を書き留める学習活動 ・ 説明や発表の様子を録画・録音し、伝えたい内容が正確に伝わっているか、相手に分かりやすい言葉になっているかなどについて振り返る学習活動 ・ 話し手と聞き手だけでなく、その場を観察する立場を設け、それぞれの立場から検討する学習活動			光村図書	1年 1年 1年 2年 2年 2年 3年 3年 3年	6月 11月 3月 6月 11月 3月 5月 11月 3月	「好きなもの」を紹介しよう スピーチをする 話題や方向を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする 一年間の学びを振り返ろう ポスターセッションをする 魅力的な提案をしよう プレゼンテーションをする 話し合っって考えを広げよう パネルディスカッションをする 一年間の学びを振り返ろう 国語学習の報告書をまとめる 社会との関わりを伝えよう 相手や目的に応じたスピーチをする 話し合っって提案をまとめよう 課題解決に向けて会議を開く 三年間の歩みを振り返ろう 学びについて語り合う
2一	「固定観念を異なる視点から見ること」について、本文中に示されている具体例として適切なものを選択する。	文章の中心的部分と付加的な部分とを読み分け、内容を捉える。	読むこと	目的に応じて文章の内容を的確に読み取るために、文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見等とを読み分け、文章の構成や展開を捉えて内容を理解するように指導する。 その際、段落ごとに内容を捉えたり、段落相互の関係を正しく押さえたりしながら、更に大きなまとまりごとに、文章全体における役割を捉えるようにする。						
2三	「逆に」について、何と何が「逆」なのかを説明したものとして適切なものを選択する。	文章の展開に即して内容を捉える。	読むこと	説明、解説、論説等の説明的な文章を読む際には、文章の構成や展開を捉え、内容を的確に理解できるように指導することが大切であり、その際、生徒自身が目的意識をもって文章を読み、必要な情報を整理することができるように指導することが大切である。 例えば、目的をもって文章を読み、必要な情報を過不足なく取り出すことができているかということに加え、どのようにすればその情報にたどり着くことができるのかについて検討する学習活動が考えられる。	H31 1二 H30 A5二 B1一三 H28 B2二 H27 B2二 H26 B2一	・ H31報告書 P20～34 ・ H30報告書 P40～43 P66～72 ・ H30授業アイデア例 P5～6 ・ H28報告書 P69～74 ・ H27報告書 P67～74 ・ H26報告書 P67～72	光村図書	1年 1年 1年 1年 2年 2年 2年 2年 3年 3年 3年 3年	6月 6月 9月 11月 6月 10月 11月 2月 6月 10月 11月 1月	ダイコンは大きな根？ ちょっと立ち止まって シカの「落ち穂拾い」ーフィールドノートの記録から 幻の魚は生きていた 生物が記録する科学ーバイオロギングの可能性 モアイは語るー地球の未来 君は「最後の晩餐」を知っているか 科学はあなたの中にある 月の起源を探る 新聞の社説を比較して読もう 作られた「物語」を超えて 誰かの代わりに
2四	図に当てはまる言葉の組合せとして適切なものを選択する。	文章の内容を捉え、書き手の考えを理解する。	読むこと	図表等を伴う文章を読む際には、構成や展開等に留意しながら文章全体を読んだ上で、文章と図表等とを関連させながら書き手の伝えたい内容をよりの確に捉えるように指導することが重要である。 例えば、図表が文章のどの部分と関連しているかを確認し、図表の役割について考えたり、文章の内容を捉えるためにどのような図表が必要かを考えたりするなどの学習活動が有効である。						
3	創作している俳句に入れる言葉を選択し、その言葉を選んだ理由を書く。	自分の考えが読み手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えて書く。	書くこと	伝えたい事実や事柄、意見等を相手に効果的に伝えるためには、目的や意図に応じて説明や具体例を書き加えたり、表現しようとする内容に最もふさわしい語句を選んて描写したりすることが大切である。 例えば、以下のような学習活動を取り入れることが考えられる。 ・ 課題に沿って文章や図表等から必要な情報を根拠として取り出して、読み手に分かりやすく伝わるように自分の考えを加えて書く学習活動 ・ 報告や記録の文章に不足している情報や、付け加えた方がよい情報について検討し、実際に説明や具体例を書き加える学習活動 ・ 短歌や俳句を作成し、書き手の立場で表現の工夫について説明したり、読み手の立場でその工夫が効果的かどうかについて検討したりするなどの学習活動			光村図書	1年 1年 1年 1年 1年 2年 2年 2年 2年 2年 2年 2年 2年 2年 2年 3年 3年 3年 3年 3年	5月 7月 10月 12月 12月 12月 2月 5月 7月 9月 12月 12月 12月 1月 2年 2年 2年 3月 6月 7月 12月 3月	わかりやすく説明しよう 観点を立てて書く 言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を旨ざして 調べたことを報告しよう レポートにまとめる 感じたことを整理する 根拠を明確にして魅力を伝えよう 鑑賞文を書く 印象深く思いを伝えよう 新入生へメッセージを書く 多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る 言葉比べよう もっと「伝わる」表現を旨ざして 気持ちを込めて書こう 手紙を書く 意見文の説得力を考える 根拠を明確にして意見を書こう 意見文を書く 表現の仕方を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く 一年間の学びを振り返ろう 国語学習の報告書をまとめる 魅力的な紙面を作ろう 修学旅行記を編集する 言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を旨ざして 説得力のある文章を書こう 批評文を書く 三年間の歩みを振り返ろう 学びについて語り合う

今年度の全調査問題は、学力向上推進チームHPIに設問別ワークシートとして掲載します(10月下旬予定)ので、ダウンロードして活用できます。

令和2年度全国学力・学習状況調査の問題のうち、昨年度までの調査で、本県児童生徒に課題がみられた問題と同様の出題趣旨の問題に関して、その概要及び「授業アイデア例」等のページや教科書の関連単元等をまとめました。各学校の実態に応じて活用してください。